

2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月14日
東

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所
 コード番号 5357 URL <http://www.yotai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場和徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社業務部長 (氏名) 竹林真一郎 (TEL) 072-430-2100
 定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	27,875	15.1	5,134	44.3	5,224	42.6	3,610	37.5
2018年3月期	24,217	8.9	3,559	86.0	3,663	81.9	2,625	91.0
(注) 包括利益	2019年3月期 3,248百万円(22.4%)		2018年3月期 2,655百万円(62.9%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	164.29	—	15.3	16.4	18.4
2018年3月期	119.44	—	12.5	13.1	14.7

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	34,186	25,104	73.4	1,142.27
2018年3月期	29,336	22,163	75.5	1,008.43
(参考) 自己資本	2019年3月期 25,104百万円		2018年3月期 22,163百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,048	△943	△317	4,311
2018年3月期	△1,759	△778	△229	2,541

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00	263	10.0	1.3
2019年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00	329	9.1	1.4
2020年3月期 (予想)	—	7.00	—	7.00	14.00		11.8	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	△1.6	1,800	△27.3	1,850	△26.6	1,300	△24.1	59.15
通 期	26,000	△6.7	3,600	△29.9	3,700	△29.2	2,600	△28.0	118.30

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	25,587,421株	2018年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	2019年3月期	3,609,678株	2018年3月期	3,609,451株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	21,977,863株	2018年3月期	21,978,823株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	27,304	12.7	5,073	42.9	5,209	43.3	3,602	38.0
2018年3月期	24,217	11.2	3,550	85.0	3,636	79.1	2,610	87.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期	163.94		—					
2018年3月期	118.80		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2019年3月期	34,243		25,343		74.0	1,153.12		
2018年3月期	29,190		22,311		76.4	1,015.18		

(参考) 自己資本 2019年3月期 25,343百万円 2018年3月期 22,311百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページの「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
(6) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(1株当たり情報)	21
5. その他	22
役員の異動	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済の状況は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移したものの、昨秋以降は中国経済減速の影響を受けて輸出や生産の一部に弱さが見られる展開となりました。

一方、世界経済は米中貿易摩擦の長期化により米国の底堅い景気回復にも陰りが見えるなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、お客様のニーズをとらえた新製品の開発及び国内外への積極的な営業展開、品質第一とした構造改革の推進と一層の生産効率化等に鋭意取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は278億75百万円と前年同期に比べ36億57百万円の増収となり、営業利益は51億34百万円と前年同期に比べ15億75百万円増加し、経常利益は52億24百万円と前年同期に比べ15億61百万円の増加となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、36億10百万円と前年同期に比べ9億85百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、当連結会計年度の売上高は前連結会計年度比19.7%増の239億72百万円、セグメント利益は前連結会計年度比39.2%増の58億57百万円となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、当連結会計年度の売上高は前連結会計年度比6.8%減の39億2百万円、セグメント利益は前連結会計年度比0.5%増の6億34百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

総資産は、341億86百万円と前連結会計年度末に比べ48億49百万円の増加となりました。これは主として、投資有価証券の減少等があるものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金、製品、機械装置及び運搬具の増加等によるものであります。

負債は、90億81百万円と前連結会計年度末に比べ19億8百万円の増加となりました。これは主として、買掛金、未払費用の増加等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の75.5%から2.1ポイント低下し、73.4%となりましたが、財政状態は概ね良好であると判断しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は43億11百万円となり、前連結会計年度末より17億69百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は30億48百万円となりました(前連結会計年度は17億59百万円の減少)。これは主に、法人税等の支払額15億69百万円、売上債権の増加14億45百万円等の減少要因があるものの、税金等調整前当期純利益52億21百万円、仕入債務の増加7億54百万円、減価償却費7億36百万円等の増加要因によるものであります。

前連結会計年度に比べての得られた資金の増加は、たな卸資産の減少、税金等調整前当期純利益の増加が主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果使用した資金は9億43百万円となりました(前連結会計年度比1億65百万円の増加)。これは主に、有形固定資産の取得による支出9億33百万円等によるものであります。

前連結会計年度に比べての使用した資金の増加は、投資有価証券の売却による収入が減少したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果使用した資金は3億17百万円となりました(前連結会計年度比87百万円の増加)。これは主に、配当金の支払額3億6百万円等によるものであります。

前連結会計年度に比べての使用した資金の増加は、配当金の支払額が増加したことが主な要因であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率(%)	73.3	75.8	74.6	75.5	73.4
時価ベースの自己資本比率(%)	35.0	26.4	31.5	59.8	32.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	880.4	722.1	4,549.4	—	5,748.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標はいずれも連結ベースの財務数値を用いて、計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(注4) 2018年3月期の「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、世界経済は米中貿易戦争と中国経済の減速に注視すべき状況となっております。また、英国のEU離脱問題や中東の地政学リスクの高まりなどもあり、世界景気の先行き不透明感の強まりは、日本経済へも影響をおよぼし景気後退局面に入る可能性が懸念されます。

耐火物業界につきましては、中国の環境規制を起点とする原料調達不安、原料価格高騰は継続しており、厳しい経営環境が続くものと思われま

す。このような状況に対応するため、当社グループは耐火物の安定供給を基本として、原料調達先の拡充、設備投資の充実、商品力の向上、新製品の開発を進めて、今後も成長が見込まれる骨太な会社にしていくよう邁進してまいります。

当社グループの2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高260億円、営業利益36億円、経常利益37億円、親会社株主に帰属する当期純利益26億円を見込んでおります。なお、上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

(6) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①利益配分に関する基本方針

当業界における技術の変革と進展のスピードは著しく、生産設備の更新・合理化の投資は、非常に重要であります。この所要資金は、内部資金を充当することを原則としており、今後もこの方針により対処します。

利益配分につきましては、安定した配当の継続を基本に、企業の財務体質の強化を図るとともに内部資金の充実を進めつつ収益に対応した配当を行い、配当回数につきましては、毎年9月30日を基準日とする配当と毎年3月31日を基準日とする配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針にして堅実な経営に努めてまいります。当社は、「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことが出来る。」旨定款に定めております。

②当期及び次期の配当

当期の配当につきましては、上記の方針に基づき9月30日を基準日とする配当を1株当たり7円実施し、3月31日を基準日とする配当につきましては1株当たり8円とすることを決定いたしました。この結果、当期の1株当たりの年間配当金は15円となります。

次期の配当金につきましては、1株当たり14円（9月30日を基準日とする配当7円、3月31日を基準日とする配当7円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外での資金調達の必要性が乏しいことから、会計基準は日本基準を適用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢及び同業他社の動向を考慮した上で、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,641,434	4,411,347
受取手形及び売掛金	10,072,115	11,436,698
電子記録債権	1,379,591	1,436,661
製品	3,171,533	3,839,350
仕掛品	497,518	587,761
原材料及び貯蔵品	4,235,433	4,735,414
その他	219,416	189,497
貸倒引当金	△10,306	△2,582
流動資産合計	22,206,737	26,634,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,448,942	1,593,778
機械装置及び運搬具(純額)	1,228,903	1,788,570
土地	1,367,552	1,367,552
その他(純額)	447,519	434,029
有形固定資産合計	4,492,918	5,183,931
無形固定資産	39,400	32,458
投資その他の資産		
投資有価証券	2,452,305	2,079,407
繰延税金資産	5,679	144,783
その他	162,075	147,607
貸倒引当金	△22,137	△35,886
投資その他の資産合計	2,597,922	2,335,912
固定資産合計	7,130,240	7,552,301
資産合計	29,336,978	34,186,451

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,647,067	2,568,759
電子記録債務	1,646,543	1,767,262
未払費用	1,343,914	1,569,685
未払法人税等	976,594	1,074,760
役員賞与引当金	24,100	27,470
その他	182,609	634,032
流動負債合計	5,820,829	7,641,970
固定負債		
退職給付に係る負債	1,331,695	1,369,380
その他	21,124	70,633
固定負債合計	1,352,819	1,440,014
負債合計	7,173,649	9,081,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	17,314,729	20,617,739
自己株式	△693,177	△693,341
株主資本合計	21,026,538	24,329,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	949,378	669,004
繰延ヘッジ損益	△7,135	9,589
為替換算調整勘定	272,896	179,937
退職給付に係る調整累計額	△78,348	△83,449
その他の包括利益累計額合計	1,136,790	775,082
純資産合計	22,163,328	25,104,466
負債純資産合計	29,336,978	34,186,451

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	24,217,961	27,875,160
売上原価	18,527,781	20,587,294
売上総利益	5,690,180	7,287,865
販売費及び一般管理費	2,131,050	2,153,633
営業利益	3,559,129	5,134,232
営業外収益		
受取利息	8,202	7,906
受取配当金	61,799	66,871
不動産賃貸料	17,410	18,087
為替差益	4,436	—
スクラップ売却益	9,981	12,848
その他	4,889	10,961
営業外収益合計	106,720	116,675
営業外費用		
支払利息	471	530
為替差損	—	23,714
その他	2,368	2,254
営業外費用合計	2,839	26,498
経常利益	3,663,011	5,224,408
特別利益		
投資有価証券売却益	154,560	—
固定資産売却益	585	352
特別利益合計	155,146	352
特別損失		
固定資産除却損	4,903	3,336
特別損失合計	4,903	3,336
税金等調整前当期純利益	3,813,254	5,221,424
法人税、住民税及び事業税	1,260,385	1,651,934
法人税等調整額	△72,209	△41,210
法人税等合計	1,188,175	1,610,723
当期純利益	2,625,078	3,610,700
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,625,078	3,610,700

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,625,078	3,610,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,132	△280,373
繰延ヘッジ損益	△7,087	16,724
為替換算調整勘定	36,867	△92,958
退職給付に係る調整額	48,482	△5,100
その他の包括利益合計	30,130	△361,708
包括利益	2,655,208	3,248,992
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,655,208	3,248,992
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,654,519	1,750,465	14,909,440	△692,350	18,622,075
当期変動額					
剰余金の配当			△219,789		△219,789
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,625,078		2,625,078
自己株式の取得				△826	△826
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,405,288	△826	2,404,462
当期末残高	2,654,519	1,750,465	17,314,729	△693,177	21,026,538

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	997,510	△47	236,028	△126,830	1,106,660	19,728,736
当期変動額						
剰余金の配当						△219,789
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,625,078
自己株式の取得						△826
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△48,132	△7,087	36,867	48,482	30,130	30,130
当期変動額合計	△48,132	△7,087	36,867	48,482	30,130	2,434,592
当期末残高	949,378	△7,135	272,896	△78,348	1,136,790	22,163,328

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,654,519	1,750,465	17,314,729	△693,177	21,026,538
当期変動額					
剰余金の配当			△307,690		△307,690
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,610,700		3,610,700
自己株式の取得				△164	△164
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,303,010	△164	3,302,845
当期末残高	2,654,519	1,750,465	20,617,739	△693,341	24,329,383

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	949,378	△7,135	272,896	△78,348	1,136,790	22,163,328
当期変動額						
剰余金の配当						△307,690
親会社株主に帰属する 当期純利益						3,610,700
自己株式の取得						△164
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△280,373	16,724	△92,958	△5,100	△361,708	△361,708
当期変動額合計	△280,373	16,724	△92,958	△5,100	△361,708	2,941,137
当期末残高	669,004	9,589	179,937	△83,449	775,082	25,104,466

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,813,254	5,221,424
減価償却費	636,529	736,956
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,284	8,074
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△36,011	△2,084
受取利息及び受取配当金	△70,002	△74,777
支払利息	471	530
固定資産売却損益(△は益)	△585	△352
固定資産除却損	4,903	3,336
投資有価証券売却損益(△は益)	△154,560	0
売上債権の増減額(△は増加)	△1,523,691	△1,445,319
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,870,435	△1,304,734
仕入債務の増減額(△は減少)	379,009	754,969
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,200	3,370
その他	△215,206	642,322
小計	△1,028,841	4,543,714
利息及び配当金の受取額	70,002	74,777
利息の支払額	△471	△530
法人税等の支払額	△800,044	△1,569,216
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,759,355	3,048,744
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△863,921	△933,148
有形固定資産の除却による支出	△342	—
有形固定資産の売却による収入	8,097	548
投資有価証券の取得による支出	△9,629	△10,501
投資有価証券の売却による収入	187,717	0
定期預金の預入による支出	△100,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	—	100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△778,079	△943,100
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△826	△164
配当金の支払額	△220,012	△306,979
その他	△9,004	△10,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	△229,843	△317,578
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,831	△18,153
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,759,446	1,769,912
現金及び現金同等物の期首残高	5,300,881	2,541,434
現金及び現金同等物の期末残高	2,541,434	4,311,347

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、耐火物事業、エンジニアリング事業を基本にして組織が構成されており、各事業単位で国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は「耐火物等」及び「エンジニアリング」の2つを報告セグメントとしております。

「耐火物等」は、鉄鋼用、非鉄金属用、セメント用、ガラス用、その他窯業用及び環境装置関係炉用を主とした、塩基性れんが、高アルミナ質れんが、粘土質れんが、珪石れんが等の各材質による耐火れんが及び不定形耐火物等を製造販売しております。「エンジニアリング」は、耐火物を使用する各種工業用窯炉、環境設備等の設計、施工を行っており、必要に応じてメンテナンス工事等を請け負っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のための会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	耐火物等	エンジニアリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,029,376	4,188,585	24,217,961	—	24,217,961
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,029,376	4,188,585	24,217,961	—	24,217,961
セグメント利益	4,208,923	631,736	4,840,660	—	4,840,660
セグメント資産	22,026,064	2,003,343	24,029,407	—	24,029,407
その他の項目					
減価償却費	621,699	6,618	628,318	—	628,318
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	853,474	3,492	856,966	—	856,966

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	耐火物等	エンジニアリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,972,480	3,902,679	27,875,160	—	27,875,160
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,972,480	3,902,679	27,875,160	—	27,875,160
セグメント利益	5,857,913	634,602	6,492,516	—	6,492,516
セグメント資産	25,371,395	2,025,105	27,396,501	—	27,396,501
その他の項目					
減価償却費	722,314	6,110	728,425	—	728,425
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	971,419	11,740	983,160	—	983,160

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	24,217,961	27,875,160
「その他」の区分の売上高	—	—
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	24,217,961	27,875,160

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,840,660	6,492,516
「その他」の区分の利益	—	—
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△1,281,530	△1,358,284
連結財務諸表の営業利益	3,559,129	5,134,232

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	24,029,407	27,396,501
「その他」の区分の資産	—	—
セグメント間取引消去	—	—
全社資産(注)	5,307,570	6,789,949
連結財務諸表の資産合計	29,336,978	34,186,451

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	628,318	728,425	—	—	8,210	8,530	636,529	736,956
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	856,966	983,160	—	—	6,955	20,186	863,921	1,003,346

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社管理部門等の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,008円43銭	1,142円27銭
1株当たり当期純利益金額	119円44銭	164円29銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,625,078	3,610,700
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,625,078	3,610,700
普通株式の期中平均株式数 (株)	21,978,823	21,977,863

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,242,835	4,192,105
受取手形	1,191,928	1,383,875
電子記録債権	1,379,591	1,436,661
売掛金	8,880,186	9,761,222
製品	2,915,467	3,708,450
仕掛品	280,269	356,930
原材料及び貯蔵品	4,042,236	4,627,168
前渡金	25,206	85,204
前払費用	16,372	22,151
その他	79,760	36,196
貸倒引当金	△1,800	△1,800
流動資産合計	21,052,054	25,608,166
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,103,606	1,238,544
構築物(純額)	217,223	251,250
機械及び装置(純額)	838,975	1,415,852
車両運搬具(純額)	26,426	48,814
工具、器具及び備品(純額)	232,492	261,858
土地	1,367,552	1,367,552
リース資産(純額)	25,165	85,689
建設仮勘定	142,687	50,521
有形固定資産合計	3,954,129	4,720,082
無形固定資産		
ソフトウェア	266	1,045
施設利用権	6,989	6,248
無形固定資産合計	7,256	7,294
投資その他の資産		
投資有価証券	2,452,305	2,079,407
出資金	73	73
関係会社出資金	1,255,398	1,255,398
関係会社長期貸付金	329,344	344,069
長期前払費用	43,442	30,075
繰延税金資産	—	102,133
施設利用会員権	66,790	66,790
その他	38,282	38,218
貸倒引当金	△8,650	△8,650
投資その他の資産合計	4,176,985	3,907,515
固定資産合計	8,138,371	8,634,892
資産合計	29,190,425	34,243,058

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,459,666	2,552,265
電子記録債務	1,646,543	1,767,262
未払金	115,842	226,464
未払費用	1,324,464	1,550,540
未払法人税等	967,053	1,074,760
未払消費税等	—	287,482
前受金	829	7,996
預り金	53,323	63,218
役員賞与引当金	24,100	27,470
その他	18,203	22,579
流動負債合計	5,610,027	7,580,041
固定負債		
繰延税金負債	28,703	—
退職給付引当金	1,218,962	1,249,310
その他	21,124	70,633
固定負債合計	1,268,791	1,319,943
負債合計	6,878,818	8,899,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金		
資本準備金	1,710,876	1,710,876
その他資本剰余金	39,589	39,589
資本剰余金合計	1,750,465	1,750,465
利益剰余金		
利益準備金	455,231	455,231
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	490,841	460,796
別途積立金	4,300,000	4,300,000
繰越利益剰余金	12,411,481	15,736,806
利益剰余金合計	17,657,554	20,952,834
自己株式	△693,177	△693,341
株主資本合計	21,369,363	24,664,478
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	949,378	669,004
繰延ヘッジ損益	△7,135	9,589
評価・換算差額等合計	942,243	678,594
純資産合計	22,311,606	25,343,073
負債純資産合計	29,190,425	34,243,058

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	24,217,961	27,304,275
売上原価	18,736,580	20,296,441
売上総利益	5,481,381	7,007,833
販売費及び一般管理費	1,931,289	1,934,406
営業利益	3,550,091	5,073,427
営業外収益		
受取利息	9,624	10,677
受取配当金	61,799	66,871
不動産賃貸料	17,410	18,087
為替差益	—	18,416
スクラップ売却益	9,981	12,848
その他	4,297	10,950
営業外収益合計	103,113	137,852
営業外費用		
支払利息	522	476
為替差損	14,969	—
その他	1,490	1,405
営業外費用合計	16,983	1,882
経常利益	3,636,221	5,209,396
特別利益		
投資有価証券売却益	154,560	—
固定資産売却益	367	220
特別利益合計	154,928	220
特別損失		
固定資産除却損	1,679	1,608
特別損失合計	1,679	1,608
税引前当期純利益	3,789,470	5,208,009
法人税、住民税及び事業税	1,250,686	1,640,221
法人税等調整額	△72,209	△35,182
法人税等合計	1,178,476	1,605,038
当期純利益	2,610,994	3,602,970

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,654,519	1,710,876	39,589	1,750,465
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
固定資産圧縮積立金の取崩				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	-	-
当期末残高	2,654,519	1,710,876	39,589	1,750,465

	株主資本				
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	455,231	523,109	4,300,000	9,988,009	15,266,349
当期変動額					
剰余金の配当				△219,789	△219,789
当期純利益				2,610,994	2,610,994
固定資産圧縮積立金の取崩		△32,267		32,267	-
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△32,267	-	2,423,472	2,391,204
当期末残高	455,231	490,841	4,300,000	12,411,481	17,657,554

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△692,350	18,978,984	997,510	△47	997,462	19,976,447
当期変動額						
剰余金の配当		△219,789				△219,789
当期純利益		2,610,994				2,610,994
固定資産圧縮積立金の取崩		-				-
自己株式の取得	△826	△826				△826
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△48,132	△7,087	△55,219	△55,219
当期変動額合計	△826	2,390,378	△48,132	△7,087	△55,219	2,335,159
当期末残高	△693,177	21,369,363	949,378	△7,135	942,243	22,311,606

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,654,519	1,710,876	39,589	1,750,465
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
固定資産圧縮積立金の取崩				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	2,654,519	1,710,876	39,589	1,750,465

	株主資本				
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	455,231	490,841	4,300,000	12,411,481	17,657,554
当期変動額					
剰余金の配当				△307,690	△307,690
当期純利益				3,602,970	3,602,970
固定資産圧縮積立金の取崩		△30,044		30,044	—
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△30,044	—	3,325,324	3,295,279
当期末残高	455,231	460,796	4,300,000	15,736,806	20,952,834

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△693,177	21,369,363	949,378	△7,135	942,243	22,311,606
当期変動額						
剰余金の配当		△307,690				△307,690
当期純利益		3,602,970				3,602,970
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
自己株式の取得	△164	△164				△164
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△280,373	16,724	△263,648	△263,648
当期変動額合計	△164	3,295,115	△280,373	16,724	△263,648	3,031,466
当期末残高	△693,341	24,664,478	669,004	9,589	678,594	25,343,073

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,015円18銭	1,153円12銭
1株当たり当期純利益金額	118円80銭	163円94銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益 (千円)	2,610,994	3,602,970
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	2,610,994	3,602,970
普通株式の期中平均株式数 (株)	21,978,823	21,977,863

5. その他

役員の変動

(1) 代表者の変動

① 就任予定

代表取締役社長 田口 三男 (現 常務取締役日生工場長
兼エンジニアリング事業部管掌)

(2) その他の役員の変動

① 昇任取締役

常務取締役 川森 康夫 (現 取締役吉永工場長)

② 新任取締役候補者

取締役 谷口 忠史 (現 日生工場製造部長)

③ 新任監査役候補者

常勤監査役 梅澤 孝志

監査役 井上 慎一 (社外監査役)

監査役 藤原 康生 (社外監査役)

④ 退任予定取締役

代表取締役社長 馬場 和徳

⑤ 退任予定監査役

常勤監査役 金田 修次

監査役 矢本 拓生 (社外監査役)

監査役 青木 泰宏 (社外監査役)

(3) 変動予定日

2019年6月26日

(注) 新任監査役候補者 井上慎一氏及び藤原康生氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。